

お客様各位
2021年6月30日

電気需給約款/約款別表の一部改定について

平素はエフエネ電力サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、電気需給約款、約款別表の改定をおこないますので、ご通知させていただきます。

改定内容は、燃料費調整額を計算する際、一般社団法人 日本卸電力取引所（以下「JEPX」といいます。）の市場価格に一部連動する算定方式としております。

今後ともご愛顧たまわりますよう、お願い申し上げます。

改定内容

現行の燃料費調整単価の算定方法

$$\text{燃料費調整単価} = \{ (A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma) \} - \text{基準燃料価格}$$

今回改定となる燃料費調整単価の算定方法

$$\text{燃料費調整単価} = \{ (A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma) \} - \text{基準燃料価格} \times \delta$$

(デルタ値)

改定後の本約款の効力発生日

2021年8月1日

燃料費調整額の算定方法がJEPX市場単価との連動制へ変更となります。

JEPX市場単価の推移によっては、燃料費調整額が還元型の場合はその還元額が従来より大きくまたは小さくなり、請求型の場合も同様となります。本改定をご承諾いただけない場合は、電気需給約款の改定の通知受領後30日以内に当社に対してご解約のお申し出をいただくことで、契約期間の定めにかかわらず、本契約を解除することができます。解約のお申し出が前文で定める期限までにない場合は、電気需給約款の改定をご承諾いただけたものとみなすことをあらかじめご了承ください。

詳細につきましては、次ページよりご説明いたします。

本件に関するお問い合わせ先

小売電気事業者 登録番号 : A0349

株式会社エフエネ お客様サポートセンター

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル4F

電話番号 0120-133-663（案内にそってガイダンス③番 → ④番を押してください）

受付時間 平日 10:00~17:30（土日祝日を除く）

現行の燃料費調整単価算定方法と過去実績

現行の算定式

$$\text{燃料費調整単価} = \{ (A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma) \} - \text{基準燃料価格}$$

※ A・B・Cは、原油・LNG・石炭について3ヶ月における平均原油価格を設定いたします

※ $\alpha \cdot \beta \cdot \gamma$ は、原油・LNG・石炭について、原油へ単位を合わせ、各燃料の構成比を乗じた係数（一定）で、これによりそれぞれの燃料の平均価格から原油換算の平均燃料価格を算定いたします

過去実績

表① 過去燃料費調整単価

(単位：円/Kwh)

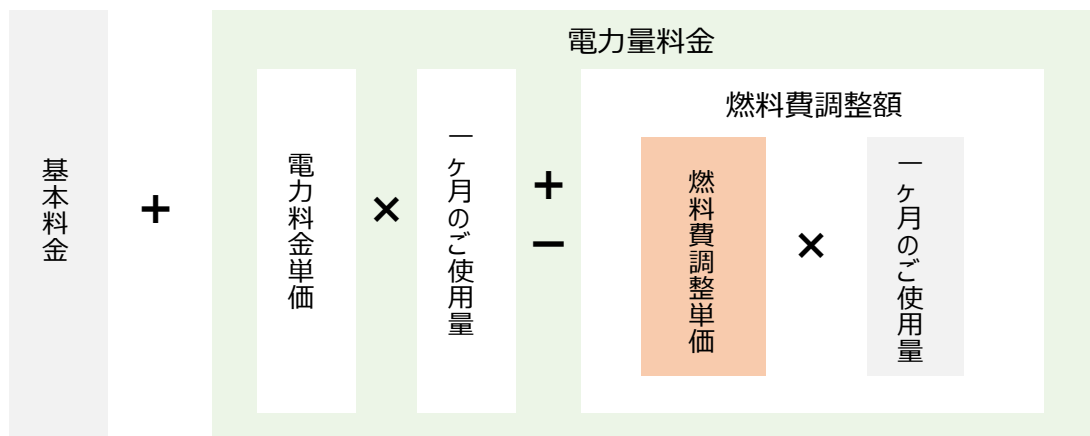
燃料費調整単価適用期間	種別	北海道	東北	東京	北陸	中部	関西	中国	四国	九州
2020年4月	低圧	-1.46	-0.91	-2.09	0.08	-3.45	-0.10	-0.44	-0.49	-0.86
2020年5月	低圧	-1.36	-0.91	-2.04	0.11	-3.47	-0.12	-0.44	-0.47	-0.88
2020年6月	低圧	-1.50	-0.97	-2.11	0.02	-3.50	-0.13	-0.54	-0.57	-0.92
2020年7月	低圧	-2.17	-1.17	-2.44	-0.27	-3.56	-0.18	-0.83	-0.90	-0.98
2020年8月	低圧	-3.01	-1.46	-2.85	-0.66	-3.68	-0.25	-1.27	-1.33	-1.07
2020年9月	低圧	-3.92	-1.90	-3.53	-1.08	-4.03	-0.46	-1.76	-1.80	-1.22
2020年10月	低圧	-4.29	-2.34	-4.18	-1.29	-4.59	-0.79	-2.18	-2.10	-1.42

※燃料費調整単価がマイナスの場合 … お客様へ還元となります

※燃料費調整単価がプラスの場合 … お客様へご請求となります

昨今の傾向としましては、概ね還元状態となっております。

補足：電気料金について



今回改定となる燃料費調整単価算定方法について

今回改定となる算定式

改定後の燃料費調整単価

$$= \left[\underbrace{\{ (A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma) \}}_{\text{これまでの燃料費調整単価 (A)}} - \text{基準燃料価格} \right] \times \overset{\text{(デルタ値)}}{\delta}$$

今回追加

このたび、あらたな係数として δ （デルタ値）を追加しております。

現行の燃料費調整単価（A）の符号によって、 δ 値決定に使用する表が異なります。上記符号がマイナスの場合は表②の値、プラスの場合は表③の値が適用されます。

表②（A）の値がマイナス（還元値）となる場合の δ 値

還元値(-単価)	
JEPX24時間平均単価（当該月）	δ （デルタ値）
6.00円/kWh以上	0.66
5.50円/kWh以上 ～ 6.00円/kWh未満	0.83
5.00円/kWh以上 ～ 5.50円/kWh未満	1.00
4.50円/kWh以上 ～ 5.00円/kWh未満	1.17
0円/kWh以上 ～ 4.50円/kWh未満	1.34

表③（A）の値がプラス（請求値）となる場合の δ 値

請求値（+単価）	
JEPX24時間平均単価（当該月）	δ （デルタ値）
6.00円/kWh以上	1.34
5.50円/kWh以上 ～ 6.00円/kWh未満	1.17
5.00円/kWh以上 ～ 5.50円/kWh未満	1.00
4.50円/kWh以上 ～ 5.00円/kWh未満	0.83
0円/kWh以上 ～ 4.50円/kWh未満	0.66

δ（デルタ値）の算出例

δ（デルタ値）の算出例

各月の「月別JEPX24時間平均単価」に合わせて、δ値を算出いたします。

表④ 月別JEPX24時間平均単価

(単位：円/Kwh)

	北海道	東北	東京	北陸	中部	関西	中国	四国	九州
2020年4月	6.87	6.82	6.85	4.20	4.19	4.20	4.15	4.15	3.97
2020年5月	5.46	5.50	5.75	3.63	3.65	3.63	3.62	3.67	3.49
2020年6月	5.61	5.47	5.57	4.65	4.65	4.66	4.66	4.66	4.61
2020年7月	4.85	4.82	4.83	4.03	4.06	4.03	4.03	4.03	4.01
2020年8月	9.77	7.38	7.53	7.23	7.22	7.23	7.23	7.23	6.76
2020年9月	7.07	6.30	6.30	7.21	7.23	7.21	7.16	7.16	6.60
2020年10月	5.08	4.93	5.01	5.54	5.53	5.54	5.54	5.53	5.31

表⑤ 改定後の燃料費調整単価

(単位：円/Kwh)

	北海道	東北	東京	北陸	中部	関西	中国	四国	九州
2020年4月	-0.96	-0.60	-1.37	0.05	-4.62	-0.13	-0.58	-0.65	-1.15
2020年5月	-1.36	-0.75	-1.69	0.07	-4.64	-0.16	-0.58	-0.62	-1.17
2020年6月	-1.24	-0.97	-1.75	0.01	-4.09	-0.15	-0.63	-0.66	-1.07
2020年7月	-2.53	-1.36	-2.85	-0.36	-4.77	-0.24	-1.11	-1.20	-1.31
2020年8月	-1.98	-0.96	-1.88	-0.43	-2.42	-0.16	-0.83	-0.87	-0.70
2020年9月	-2.58	-1.25	-2.32	-0.71	-2.65	-0.30	-1.16	-1.18	-0.80
2020年10月	-4.29	-2.73	-4.18	-1.07	-3.80	-0.65	-1.80	-1.74	-1.42

例 東京エリアにおける2020年4月のδ（デルタ値）を求める場合

- ① 「表④ 月別JEPX24時間平均単価」より東京エリアの平均単価を確認します（→ 6.85円/Kwh）
- ② 2ページ掲載の「表① 過去燃料費調整単価」より東京エリアの符号を確認します（→ 符号はマイナス）
- ③ 上記符号により、3ページ掲載の表②または表③のいずれを使用するか確認します（→ 表②を使用）

→ 表②にJEPX24時間平均単価（6.85円/Kwh）をあてはめることで、デルタ値は **0.66**となります

なお、燃料費調整単価は、過去燃料費調整単価（表①）にデルタ値を乗ずることで **-1.37**となります。

※ 燃料費調整単価 -1.37円/Kwh = 過去燃料費調整単価（表①） -2.09円/Kwh × デルタ値 0.66

燃料費調整額による新旧の金額比較

燃料費調整額は、電力使用量に燃料費調整単価を乗ずることで算出できます。
過去実績に基づいて、本改定に伴う燃料費調整額の新旧対比は以下となります。

※ 下記例は、1カ月の電力使用量は400Kwhを前提として試算しております

現行の燃料費調整額

$$\text{燃料費調整額} = \text{電力使用量 (400 Kwh)} \times \text{燃料費調整単価}$$

(単位：円)

燃料費調整単価適用期間	北海道	東北	東京	北陸	中部	関西	中国	四国	九州
2019年11月	-472	-240	-752	148	-1,276	52	-20	-64	-252
2019年12月	-576	-292	-800	84	-1,304	32	-100	-140	-280
2020年1月	-616	-320	-824	56	-1,324	12	-128	-172	-296
2020年2月	-640	-364	-872	32	-1,380	-20	-176	-196	-328
2020年3月	-616	-364	-852	32	-1,380	-28	-176	-204	-336
2020年4月	-584	-364	-836	32	-1,380	-40	-176	-196	-344
2020年5月	-544	-364	-816	44	-1,388	-48	-176	-188	-352
2020年6月	-600	-388	-844	8	-1,400	-52	-216	-228	-368
2020年7月	-868	-468	-976	-108	-1,424	-72	-332	-360	-392
2020年8月	-1,204	-584	-1,140	-264	-1,472	-100	-508	-532	-428
2020年9月	-1,568	-760	-1,412	-432	-1,612	-184	-704	-720	-488
2020年10月	-1,716	-936	-1,672	-516	-1,836	-316	-872	-840	-568

改定後の燃料費調整額

$$\text{燃料費調整額} = \text{電力使用量 (400 Kwh)} \times \text{燃料費調整単価} \times \delta (\text{デルタ値})$$

(単位：円)

燃料費調整単価適用期間	北海道	東北	東京	北陸	中部	関西	中国	四国	九州
2019年11月	-308	-156	-496	196	-840	68	-12	-40	-164
2019年12月	-380	-192	-528	112	-860	40	-64	-92	-184
2020年1月	-404	-208	-540	72	-872	16	-84	-112	-192
2020年2月	-420	-240	-572	40	-908	-12	-116	-128	-272
2020年3月	-404	-240	-560	32	-1,380	-28	-176	-204	-448
2020年4月	-384	-240	-548	20	-1,848	-52	-232	-260	-460
2020年5月	-544	-300	-676	28	-1,856	-64	-232	-248	-468
2020年6月	-496	-388	-700	4	-1,636	-60	-252	-264	-428
2020年7月	-1,012	-544	-1,140	-144	-1,908	-96	-444	-480	-524
2020年8月	-792	-384	-752	-172	-968	-64	-332	-348	-280
2020年9月	-1,032	-500	-928	-284	-1,060	-120	-464	-472	-320
2020年10月	-1,716	-1,092	-1,672	-428	-1,520	-260	-720	-696	-568

東北エリアを例として、本改定に伴うお客様への還元額をみてみますと、
還元額は、4月では124円減少していますが、10月では156円増加しております。

※ 本比較は、過去実績に基づいた現行と改定後の燃料費調整額対比となり、将来の還元・請求額を保障するものではありません
※ 将来の燃料費調整額は、一般社団法人 日本卸電力取引所の24時間平均単価によって変動いたしますのであらかじめご了承ください